

オンリーワン・ハイスクール（イノベーション・ハイスクール）計画書 **Ⅱ類**

<p>学校名</p>	<p>県立沼津城北高等学校 (共同研究：県立沼津西高等学校)</p>	<p>テーマ</p>	<p>生徒が設定したオリジナルな探究活動を支援するカリキュラム研究</p>
<p>学校の課題</p>	<p>令和9年度の新構想高校開校に向け、充実した学校運営が求められるが、令和4年度まで続く学級減及び教員数の削減が教育活動を活性化する上で課題となっている。そこで、沼津西高校と探究活動を通して連携・協力を図り、教育活動を活性化させ、統合に向けて歩みを進めたい。</p>		<p>生徒の課題</p> <p>生徒は落ち着いた学校生活を送っているが、おとなしく消極的な面がみられる。そこで探究活動に取り組むことで生徒の主体性を育み、教育活動全般に主体的に取り組める生徒を育てたい。</p>
<p>3年間で構築する指導体制、教育課程等をどのように進めていくか。年度ごとの取組概要。</p>	<p><令和3年度></p> <p>【準備期】</p> <ul style="list-style-type: none"> 探究学習検討委員会を立ち上げ、定期的に委員会を開き、今後の方向性の検討と調整を行う。また、委員を他校への視察に派遣し、本校で実践できることを研究する。 探究活動に関連する講演会を実施し、教員及び生徒が探究活動についての理解を深められるようにする。講師の選定にあたってはコーディネーター等に助言を求める。 視察報告に基づいて、探究学習検討委員会で来年度の1年生の実施計画を立てる。(4人1グループでテーマを決め、探究活動を行う等) 	<p><令和4年度></p> <p>【実践期】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年生の総合的な探究の時間を使って4人1グループでテーマを決めて探究活動を行う。その際、コーディネーター等を活用した外部機関との連携を図る。 年度末にはクラス発表及び学年発表を行う。 探究学習検討委員会で、年度末の反省を踏まえた1年生の年間計画の修正を次年度実施計画に盛り込む。 <p>また、2年生の総合的な探究の時間を使った実施計画を立てる。(1年生との異学年交流を行い、チューターとして関わる等)</p>	<p><令和5年度></p> <p>【成熟期】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1、2年生の総合的な探究の時間を使って実践する。主に3年生となるが、優れた探究活動については校外の探究発表会等へ参加させる。その際、コーディネーター等の外部機関のアドバイスを参考にする。 共同研究を行っている沼津西高校と交流を図り、互いに切磋琢磨できる環境を構築する。 探究学習検討委員会で、年度末の反省を踏まえた3学年の年間計画を立てる。